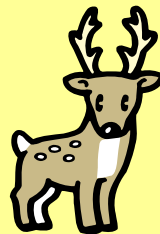
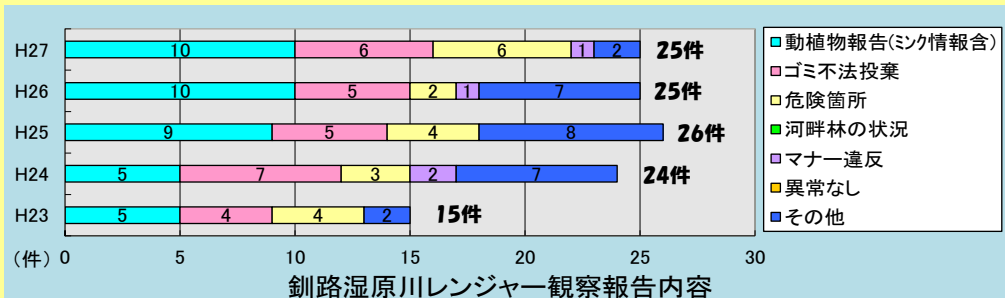


平成27年度の観察活動！

平成27年度の観察活動では、不法投棄や危険箇所、動植物など25件が報告され、河川管理に役立てさせていただきました。

観察活動の結果

日常生活において釧路湿原や釧路川に出かけた時に状況を観察し、異常があればその内容を連絡していただきました。(※ 皆さんからの情報が河川管理に役立っています)



釧路湿原川レンジャー観察報告内容

主な観察報告



大型ゴミが不法投棄されています。(釧路市 女性)



堤防斜面にキツネの巣穴がありました。(釧路市 男性)

- ・ゴミの不法投棄がありました。(釧路町 男性)
- ・堤防の斜面に、動物の掘った跡がありました。(釧路町 男性)
- ・オオハクチョウが飛来しました。(釧路市 男性)
- ・川にミンク(特定外来生物)がいました。(釧路市 女性)

観察活動の報告を紹介！！

平成28年3月の観察活動の報告を紹介します。今回は、各地で貴重な動植物の確認報告がありました。

今後も紹介しますので、皆さんからの報告をお待ちしております。

観察活動で報告された内容

報告日	報告内容
H28.3.25	動物報告:野鳥観察
H28.3.29	動物報告:ヒバリとミンク



新聞に掲載されました！！

釧路湿原川レンジャー認証式の記事が、5月31日の釧路新聞、北海道新聞6月1日の読売新聞に掲載されました。



認定証を授け取る今年度のレンジャーたち

平成28年5月31日(火曜日)

湿原環境保全に協力 釧路湿原川レンジャー113人登録

この日は開建の佐々木高次長が「今年度7年目を迎えることができました。皆さんの支えに感謝して、次世代を担う子どもたちのために環境を守る手伝いを」と協力を要請した。

川レンジャーは2000年に始まったボランティア制度で、釧路湿原や川に出かけた際の様子について報告してもらった。観察活動と自然環境への理解を深めてもらう学習活動を実施。このうち、ゴミの不法投棄のほか、動植物や河畔林の状況、マナー違反など、観察活動による問題への報告の取り組みを定めている。15年度と14年度が

(高田薫)